

## オオバクサフジ

*Vicia pseudo-orobus*  
Fisch. et Mey.

マメ科  
Leguminosae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由 本県では火山性高原の草原に生えるが、生育地の土地開発が進み、植林されて消滅した所が多く、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 津江山地，九重火山群，大分川・大野川丘陵地，大野川上流域

分布域 北海道 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)  
朝鮮半島 中国(北部・東北部) ,アムール ,ウスリー ,東シベリア

生育環境 丘陵地の草地や林縁。

現 状 土地開発や植林などで生育地が減少し，草原が放置されて生育状態が悪化した所がある。

備 考 北方寒冷地要素の植物。九州は，分布の南限域にあたる。

## ヒメヨツバハギ

*Vicia venosa* (Willd.) Maxim.  
var. *minor* Nakai

マメ科  
Leguminosae

### カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 本県では主として火山性高原の草原に生育しているが、生育地、個体数はともに少ない。草地開発や植林、野焼きの停止などで植生が遷移し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域 本州 四国 九州(佐賀・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地や低山地の草原。

現 状 草原開発や植林，野焼きの停止などで生育環境が悪化して，生育状態の把握されない所がある。

## アカササゲ

*Vigna vexillata* Benth.  
var. *tsusimensis* Matsumura

マメ科  
Leguminosae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IA

選定理由 分布域は極めて狭く、本県での生育地は限られ、個体数も僅少。林縁や路傍に生育しているため、植生遷移の進行や採草などで、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 日田低地・丘陵地

分布域 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地や丘陵地の日当たりのよい林縁，路傍。

現 状 クズなどと競合して，生育状態に著しい消長がみられ，衰退した所がある。